

## ◎ニトロダームTTS, △ミリステープ [外]

【重要度】 【一般製剤名】ニトログリセリン (U) nitroglycerin 【分類】経皮吸収ニトログリセリン製剤

【単位】◎ニトロダーム 25mg/枚, △ミリステープ 5mg/枚

【常用量】■ニトロダーム: 1回1枚 [効果不十分な場合は1回2枚] ■ミリステープ: 1回1枚, 1日2回

【用法】ニトロダーム1日1回, ミリステープ1日2回

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (3,6)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (3,12)

【特徴】肝臓での初回通過効果を受けず、生物学的利用率が高い。貼付後速やかに経皮吸収され、その作用が長時間持続し、剥離後速やかに消失する。狭心症の発作予防と治療のみならず、急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）にも有効である。

【主な副作用・毒性】動悸, 血圧低下, 頭痛, 頭重感, 貼付部位の皮膚症状, めまい, 熱感, 起立性低血圧, 心拍出量の低下, 徐脈, 悪心, 嘔吐, 全身倦怠感, 口渇など

【F】貼付剤 72% (13)

【tmax】2hr～除去するまで (1) 3～4hr (13)

【代謝】肝臓 初回通過効果がなく皮膚から吸収された後、静脈内移行し、直接心・血管系に作用する (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 1%以下 (13)

【CL】21L/min (10) 230mL/min/kg (15) 196mL/min/kg (13)

【t1/2】剥離後 40min (1)

【蛋白結合率】60% (11)

【Vd】3.3L/kg (13)

【MW】227.09

【透析性】脂溶性が高く Vd も大きいため、透析では除去されにくいと思われる (5)

【TDM のポイント】有効血中濃度域 1.2～11ng/mL (15) TDM の対象にならない 【O/W 係数】高い (11)

【相互作用】PDE5 阻害剤との併用禁忌 (1)

【作用発現時間】ニトロダーム 約 30min

【作用持続時間】ニトロダーム 約 12hr

【備考】重篤な低血圧又は心原性ショックの患者（血圧低下による症状悪化）、閉塞隅角緑内障の患者（眼圧上昇）、頭部外傷又は脳出血の患者（頭蓋内圧上昇）、高度な貧血の患者（血圧低下による貧血症状の悪化）には禁忌

【更新日】20170104

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。